

頼れるお父さんパワー〜小中学校区の父親の会〜

最近、子育ての場面で存在感の光るお父さんが増えつつあり、「イクメン」という言葉も耳にします。今回は、町内にあるそんなお父さんたちの会を紹介します。

父親の会

現在、町内には3つの小中学校に父親の会があり、在校生の父親が在籍します。PTAの外の組織として、PTAに協力したり独自に活動を行って、ボランティアで学校に貢献したり互いの交流を図っています。

父親ならではの活動や、忙しい仕事の合間でもできる活動を目指しています。

お父さん達の声

「学校活動は母親が中心という感じで、気持ちはあるが」



高橋 祐子



田野 香織

いながわ

特派員報告

～ 中谷中学校 「おやじの会」 ～



▲校内の樹木の剪定作業



▲塗装をした校門の前で集合

平成7年に設立。会員数15人です。「子どもが卒業してもおやじは残る」とのこと。OB会もあり、30人のOBが在籍です。

◆活動内容
定期的な活動は、夏休みの校内美化作業、体育大会の交通整理、冬のマラソン大会の監視員です。必要に応じて自主作業も行います。昨年度は学校行事の少し前に行い、当日、美しい学校になるよう配慮しました。



多田 慎次 会長

町の元祖父親の会

会員同士が楽しく交流しながら活動しています。自主作業も打ち解けた懇親会で自然に決まることも多く、「ばっさり伐採会(剪定)」「校門ピカピカプロジェクト(校門塗装)」「観察池クリーンアップ大作戦(池清掃)」と名づけて行いました。

今の雰囲気大切に、父親たちが無理なく集い、息の長い活動を続けていきたいです。

～ 白金小学校 「おやじの会」 ～



▲みんなでウラジロ取り

平成8年に設立。会員数10人です。PTA会長が会長を兼任しています。

◆活動内容
定期的な活動は、各学期末の大掃除の手伝いと、12月の6年生の親子活動「しめなわ作り」の手伝いです。材料のわらとウラジロを、秋に近隣農家での「いね刈り」と登り尾公園裏山での「ウラジロ取り」活動でおやじの会が調達します。重労働ですが、当日、子どもたちが「できた!」と喜ぶ姿を見るとよかったです。

昨年度はお盆に校庭の清掃をしま



村上 高広 会長

会員大募集中!

中学生から幼稚園まで5人の

暑い盛りの溝掃除や草刈り作業の後、みんなでかきこり機でかき水を作っていました。また、秋には白金オールスターズと合同でソフトボール大会を行います。

子どもを持つ実感として、学校で子どもの様子を見たり親子で活動したりする機会が多いのは小学生までです。

本当に短い期間です。思春期に入ると生活が友達中心になり、親離れしていきます。だから、それまでは積極的に学校や子どもに関わりたいです。

終了後、応援の家族によるカリーのふるまいがありました。この2つの活動は初の試みでしたが好評でしたので、次回を考えていきます。

～ 松尾台小学校 「とうちゃんクラブ」 ～



▲子ども達と木工製作

くつ積み上げられるかを楽しみました。当面は、夏休みの校内美化作業、運動会の交通整理、お祭り集会でのブース出展を予定しています。発足したので、これからいろいろ決めていきます。

仕事などで学校活動に割ける時間が少なくても、何かできないか、例えば、運動会を見に来たついでに終了後のテントの片づけを父親が手伝えれば早く済んで子どもたちが早く帰れるのではないかと。そんな風に、無理なく父親の出番を増やせればと考えています。

できたてほやほや



大西 俊二 代表

自宅で「お父さん、お祭り集会に出るぞ」という子ども達は大喜びし、作業の予行練習と一緒にやっています。子ども達を見て活力をもらいます。自分も子ども達を応援し、いつも君達と一緒にいるよ、と伝え続けたい。

編集後記

「娘が在校生で、実は自分も卒業生。保護者として父親の会の会員として二重に母校に関わって、本当にうれしい」というお父さんもおられました。

いずれの会も随時会員募集で、入学式、PTA総会、運動会など保護者が集まる機会に紹介があるそうです。